

# 島根県東部の地震（1月6日 M6.4）の震源断層モデル（暫定）

基準期間:2025-12-25 09:00:00 / 2026-01-01 08:59:59[F5:最終解]JST  
 比較期間:2026-01-10 09:00:00 / 2026-01-17 08:59:59[F5:最終解]JST  
 固定局:三隅 (950388)

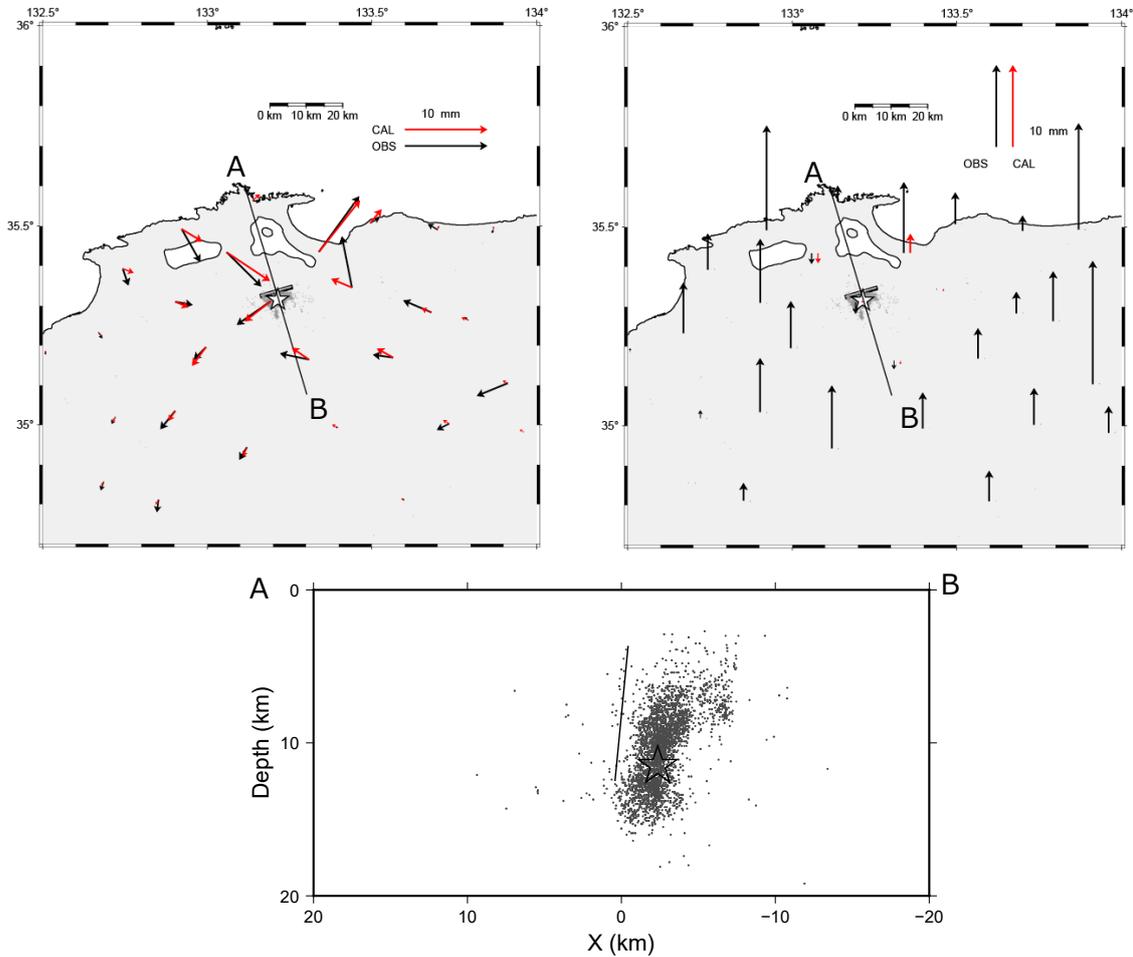


図1 推定された震源断層モデル.

(上) 矩形実線は震源断層モデルを地表に投影した位置で、太い実線が断層上端. 矢印は観測値（黒）及び計算値（赤）.  
 (下) 傾斜方向(A-B)に射影した断層面（太線）及び震源分布（点）.  
 ☆印は震央, 点は本震発生(1月6日10時18分)から1月10日24時までに発生した震源(気象庁一元化震源を使用).

表1 推定された震源断層モデルパラメータ

緯度 [°]	経度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]	すべり角 [°]	すべり量 [m]	M <sub>w</sub>
35.344 (0.02)	133.259 (0.01)	3.6 (1.4)	9.1 (1.2)	8.9 (1.0)	253.5 (2.9)	84.4 (5.3)	172.7 (8.3)	0.19 (0.03)	5.71 (0.05)

- ・ VR=60.0%
- ・ マルコフ連鎖モンテカルロ (MCMC) 法を用いてモデルパラメータを推定した.
- ・ 位置は断層の左上端を示す. 括弧内は誤差 (1σ) を示す.
- ・ M<sub>w</sub>と断層長さ・断層幅の関係をスケーリング則 (Thingbaijam et al. 2017) で拘束.
- ・ M<sub>w</sub>の計算においては, 剛性率を 30 GPa と仮定.